

## 【課題認識】

今後の戦略で重視すべきは、データの「量」ではなく、データの「価値」

◆データの「価値」をどう測るかが課題

日本が強いリアルデータ vs GAFAが強いバーチャルデータ  
⇒同じ手法で計測できるのか？

◆将来的には国際的なルールが必要

## 【今後の進め方に対する提言】

### 1. データ市場に対するアーキテクチャを描く

データの価値をどのように計測するのかという課題は、競争法の観点のみならず、データ流通・デジタル課税等、幅広く関わることであり、日本に蓄積されたリアルデータをいかに競争力につなげるか、戦略感ある日本としての考えを確立する必要がある。そのためにも、単独の省庁を超えた官民の議論の場を設けてはどうか。

### 2. データの「価値」計測のルールメイクにあたって、国際的な議論を主導する

データ市場はボーダレスであるため、デジタル市場に係るルールは国際的な議論・ハーモナイゼーションが必要。日本国内に閉じるのではなく、国際的なルール作りを主導すべき。